



黄金の森

2023年4月24日発行
南風原町立 南風原中学校
発行者 校長 比嘉智也
校長だより第2号

【教育目標】 目標を持ち自ら学ぶ生徒 心豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康で忍耐力のある生徒

有意義な連休を過しましょう

新年度がスタートして約2週間が経ちました。新しい学級には慣れましたか？1年生の皆さんは、教科ごとに変わる先生方の名前を覚えられましたか？できるだけ早く学校や学級にも慣れて、各教科の先生方と楽しく学習して下さい。さて、来週からは大型連休が始まります。この期間は自分や家族でやりたいこと等を見つけて、有意義な連休にして欲しいと思います。

連休の過ごし方について



今年度は、5/3(水)～5/8(月)が6連休となっています。具体的な過ごし方については、各学級でお話があります。注意すべきことを守って有意義な休みにしましょう。
○日頃できないこと(学習や趣味等)を計画的にやってみよう。
○規則正しい生活を心がけよう。 ○事件・事故に気をつけて行動しよう。
○感染症拡大防止対策は、継続して気をつけるように心がけましょう。
※一人ひとりにとって有意義な休みにしてください。



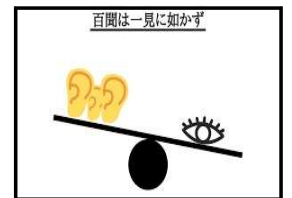
「百聞は一見に如かず」

故事成語

(昔中国で起こった出来事から生まれた教訓のことである。「矛盾」「推敲」の様に、現在広く使われている言葉も多い。)

「百聞は一見に如かず」は「百回聞いても、一度見ることにはおよばない(足りない)」ということ。人から何回も聞くよりも自分で実際に一度見たほうが正確に分かるという意味です。

海や山等の景色がきれいかどうかとか、進学や就職する学校や職場がいいところかどうかとか、人から聞くこともできますが、一度実際に見てみると、より分かりやすいということです。教室で聞いて教えてもらうよりも実際に見たほうがはるかに分かりやす。それが「百聞は一見に如かず」です。



よく知られたことわざですが、実は続きがあることを知っていましたか？
百聞は一見に如かず(聞くだけでなく、実際に見てみないとわからない。)

百見は一考に如かず(見るだけでなく、考えないと意味がない。)

百考は一行に如かず(考えるだけでなく、行動するべきである。)

百行は一果(効)に如かず(行動するだけでなく、成果を出さなければならない。)

百果(効)は一幸に如かず(成果をあげるだけでなく、それが幸せに繋がらなければならない。)
百幸は一皇に如かず(自分だけでなく、みんなの幸せを考えることが大事である。) です。

最後は、自分ひとりの幸せだけでなく、他の人の幸せを考えようという教訓になっています。こうすると「世のため人のため」という大変むつかしく、立派な人だけがができることのように聞こえますが、自分が成功し満足すると、今度はまわりのみんなも喜ばせてあげたい、幸せにしてあげたいと考えるようになるそうです。なので、この百聞は一見に如かず、の続きは「自分には到底むつかしい」と思わずに、まずは自分の成果、幸せを考えて、そして他の人も幸せにしましょう。

校長クイズ

- 2階建てバスの1階に誰も乗らない国はどこ？
- 「すびぶべぼ」「さしばせそ」と書く人の職業は何？

前号クイズの解答

- 仙台(もうすく千台)
- 先生の家(千cm)

